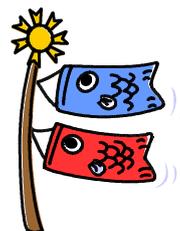


連休時の事故防止について

校庭のチューリップが美しい花を咲かせる季節となりました。保護者の皆様におかれましては益々ご健勝にてお過ごしのことと存じます。

さて、週末からゴールデンウィークに入ります。事故のない楽しい休みになるよう学校で指導いたしますが、ご家庭でも下記の事項を参考にし、お子さんと十分に話し合いをされ、楽しい休みになるようご協力をお願いいたします。

記



1 事故防止に万全を

(1) 交通事故

- 道路での遊び、急な飛び出し、自転車乗りの事故など特に注意させてください。
「自分の命は自分で守る」という意識を持たせるようにお願いします。
* 子どもの事故原因の第1位は「飛び出し」です。交差点では必ず止まって左右確認するようにさせてください。
- 自転車に乗る際は、必ずヘルメットをかぶらせてください。
(ヘルメットを着用しないと自転車に乗ることはできません。低学年の自転車乗りの範囲は自分の家のまわりの道路ですが、その際も必ずヘルメットを着用させてください。)

(2) 危険な遊び

- 火遊び等させないでください。火災防止をお願いします。
- 子どもだけでは、川や用水路などに近づかないようにしてください。
- 工事現場、資材置場などの危険な場所に立ち寄らせないでください。



(3) 非行防止

- 外出するときは「だれと」「どこへ」「何をしに」「何時まで帰る」を必ず確認してください。
- 遅くとも5時までには帰宅させてください。
- 子どもだけで、電車や自転車などで他の市町村に行かせないようにしてください。
- 用事もないのに商店に出入りさせないでください。
- 知らない人に誘われてもついていけないようにしてください。また、防犯ブザーを携帯させ、お金や物をもらわないようにさせてください。
- 友達同士のお金や物の貸し借り、食べ物をおごるような行為もさせないようにしてください。
- 空き家などの私有地や私道に入っていたずらなどをしないようにさせてください。
- 日中、大人のいない家に集まって遊ぶことのないようにしてください。

2 健康な生活を

- ・ 旅行に出かけるなどもあるかと思いますが、無理のない計画を立て、規則正しい生活をさせてください。

3 その他

- ・ 近所で子どもたちが危険な遊びをしていたら、声をかけてやめさせてください。
- ・ 休み中の事故は大小にかかわらず、その日のうちに担任まで連絡をお願いします。